

# 製品仕様書

## 立入防止柵用簡易出入口 E-解決柵

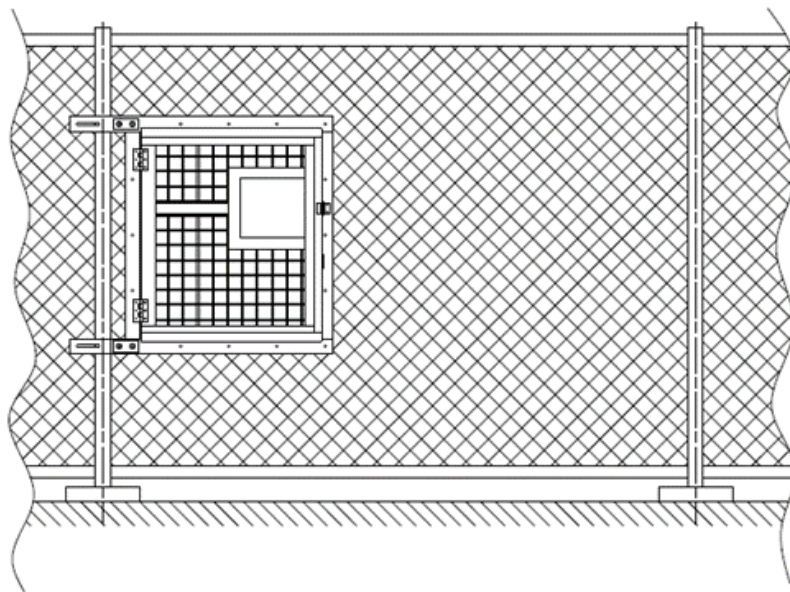
2019年8月1日

### 〔製品概要〕

本製品は、既設立入防止柵に容易に取付け可能な簡易出入口です。

### 〔製品特長〕

1. 立入防止柵に容易に設置が可能
2. 傾斜地30°まで設置が可能



本仕様書は、製品仕様改良などの理由により、予告なく変更になる場合がございますので御了承願います。また、御採用の際には、お手数ですが弊社まで最新の資料を御請求下さいますようお願い致します。

# E - 解決柵

■ 製品仕様

○製品外観

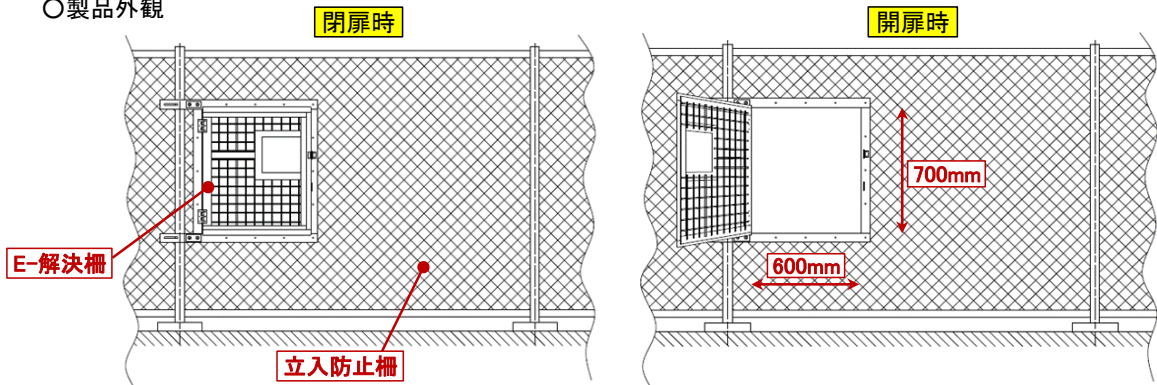
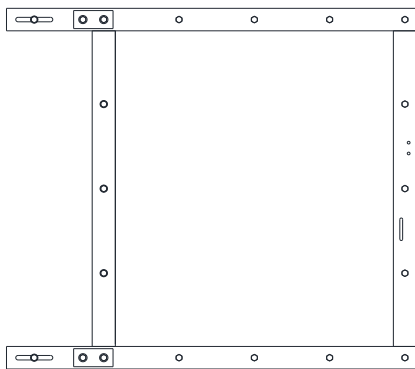


写真1. 製品外観

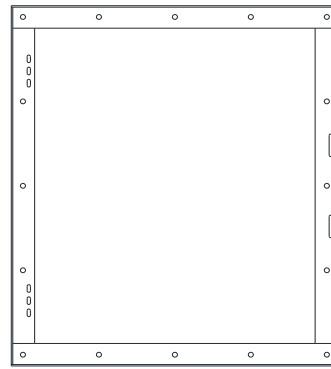
表1. 製品仕様

品番	扉網目	開口部寸法
NEPM-EKKS700600	50 × 50 mm	(幅)600 × (高さ)700 mm

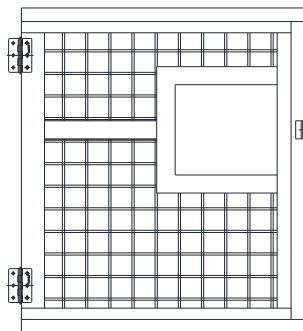
○主要部品



サブフレーム  
(M8 × 45・N・PW)  
(キャッチ・キャッチ座・M5 × 35・PW)



メインフレーム  
(M8・N・PW)



扉  
(蝶番座・M5 × 35・PW)



柱固定ブラケット  
(M8 × 100(130)・N・PW)

写真2. 主要部品



西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社

■ 製品図面

[品番] NEPM-EKKS-700600  
 [部材] メインフレーム

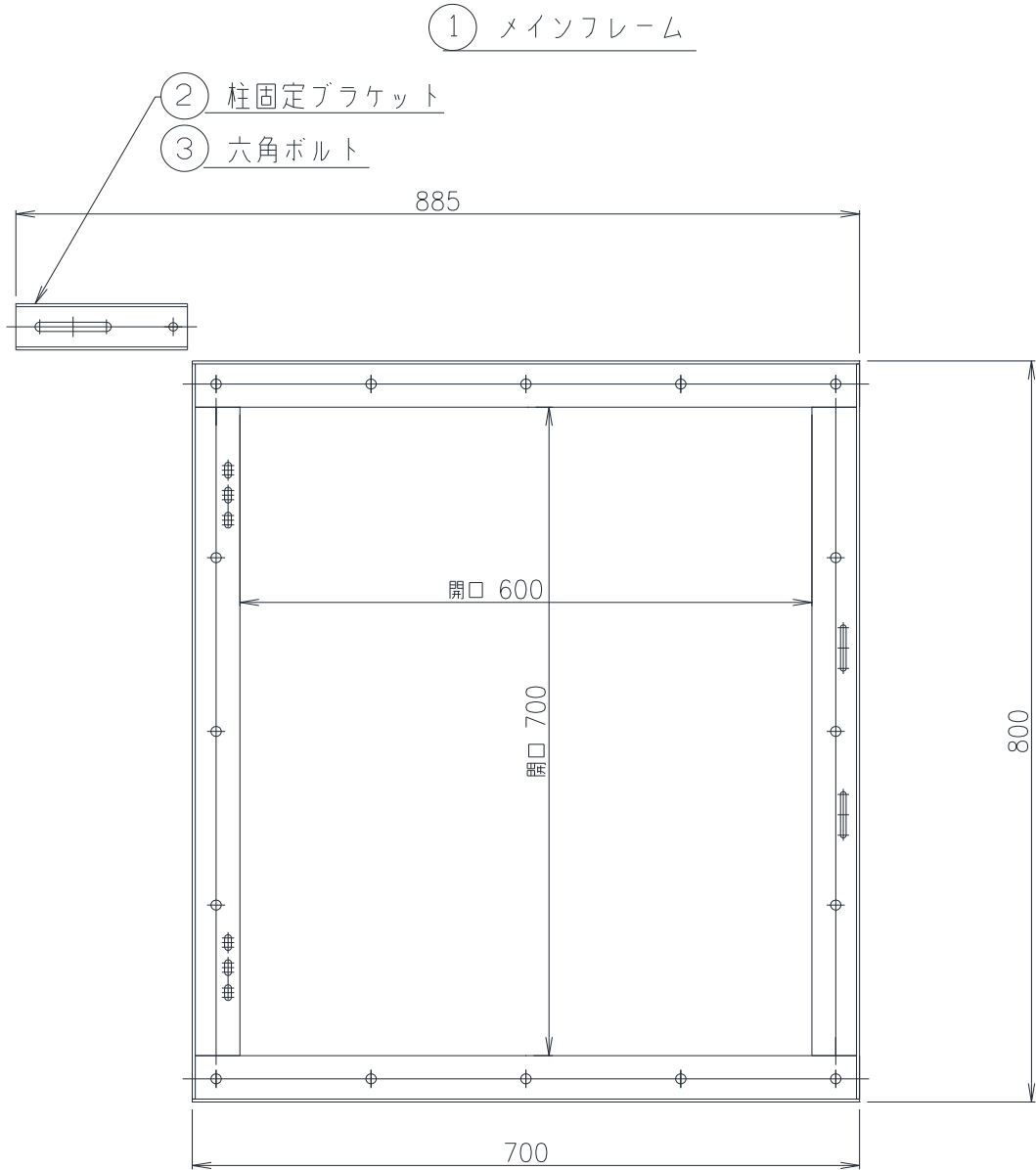


表2. 部材材質

番号	品名	材質	数量	備考
①	メインフレーム	SS400	1	溶融亜鉛めっき (HDZ-40)
②	柱固定ブラケット	SS400	2	溶融亜鉛めっき (HDZ-40)
③	六角ボルト	SWRC10	4	溶融亜鉛めっき (HDZ-40) M8-100、N、PW

■ 製品図面

[品番] NEPM-EKKS-700600

[部材] サブフレーム

④サブフレーム

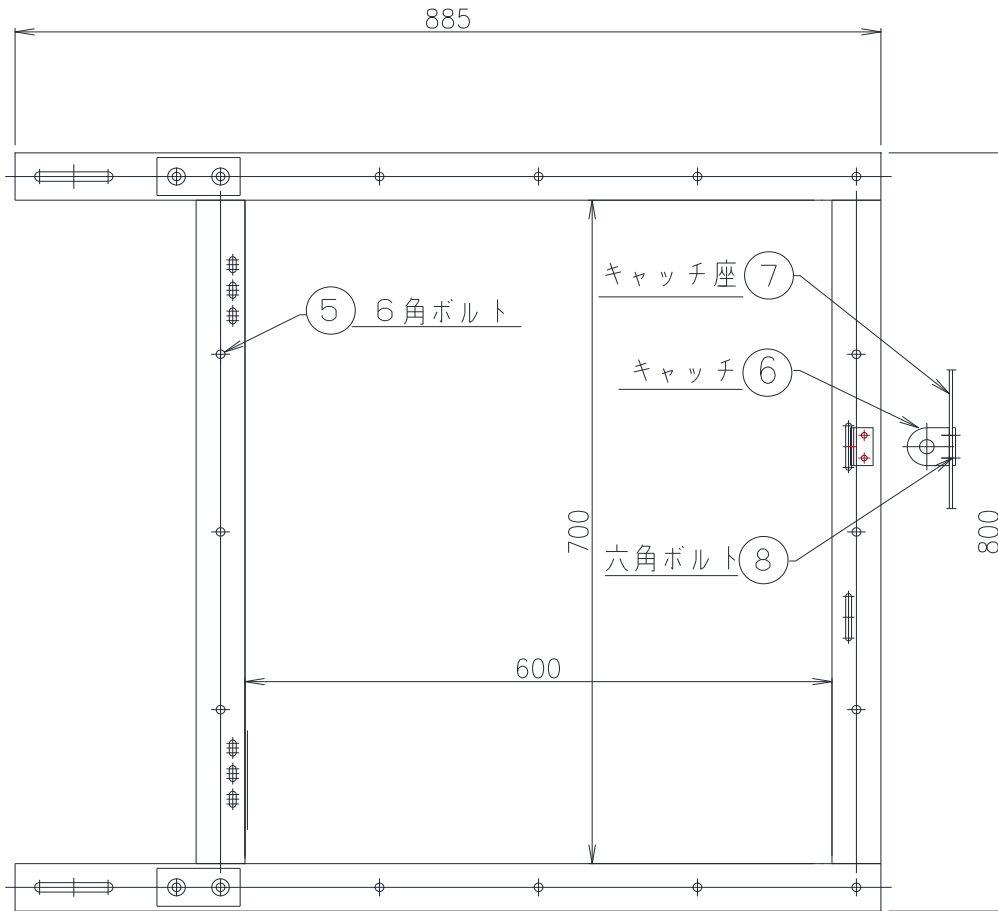


表3. 部材材質

番号	品名	材質	数量	備考
④	サブフレーム	SS400	1	溶融亜鉛めっき(HDZ-40)
⑤	六角ボルト	SWRC10	16	溶融亜鉛めっき(HDZ-40)M8-45、N、PW
⑥	キャッチ	SUS304	1	—
⑦	キャッチ座	SUS304	1	—
⑧	六角ボルト	SWRC10	2	溶融亜鉛めっき(HDZ-40)M8-L35、PW

■ 製品図面

[品番] NEPM-EKKS-700600

[部材] 扉

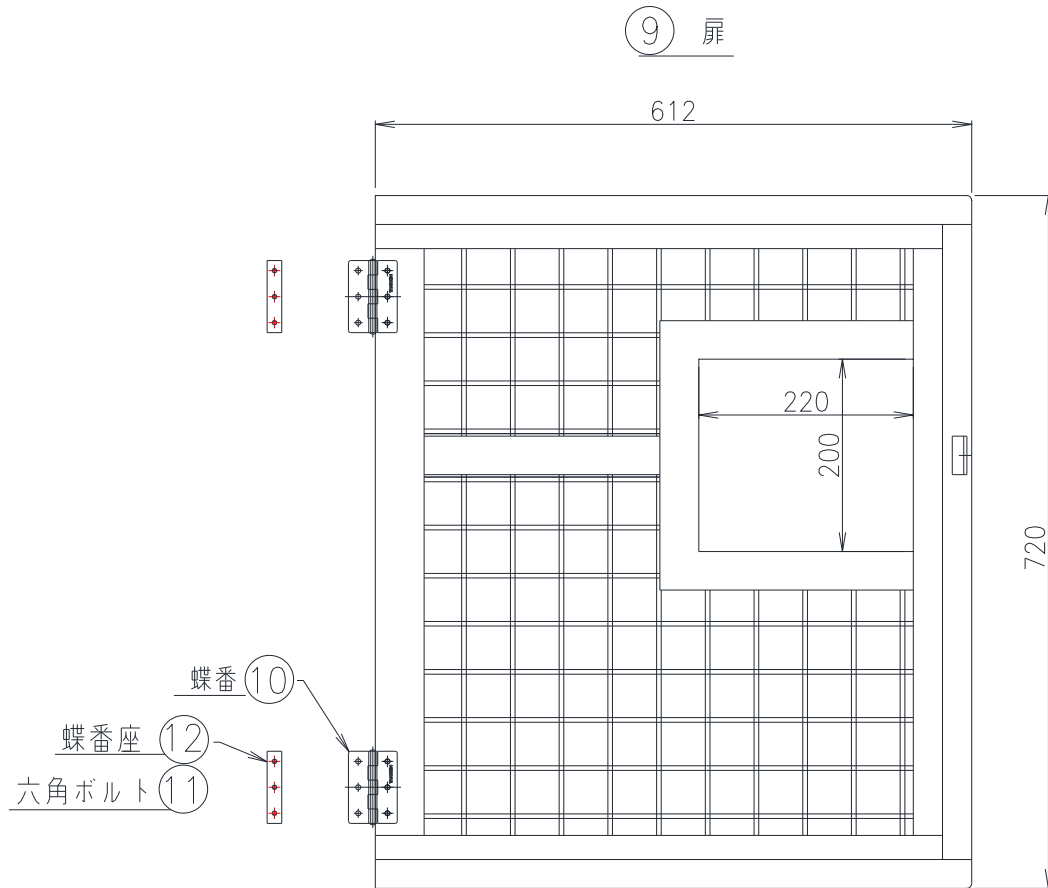


表4. 部材材質

番号	品名	材質	数量	備考
⑨	扉	STEEL	1	—
⑩	蝶番	SUS304	2	—
⑪	六角ボルト	SUS304	6	M5-L35、PW
⑫	蝶番座	SUS304	2	—

■ 設置手順

(1)立入防止柵の確認

扉を設置する箇所の、立入防止柵の支柱と金網の位置を確認して下さい。

本製品は、金網をメインフレームとサブフレームで挟みこんで固定するため、以下の設置位置を守って下さい。

表5. 各部品の取付けについて

設置手順番号	部品名	設置場所
(2)	サブフレーム	金網側に取付け
(3)	柱固定ブラケット	支柱側に取付け
(6)	メインフレーム	支柱側に取付け
(7)	扉	蝶番が左側になるように取付け

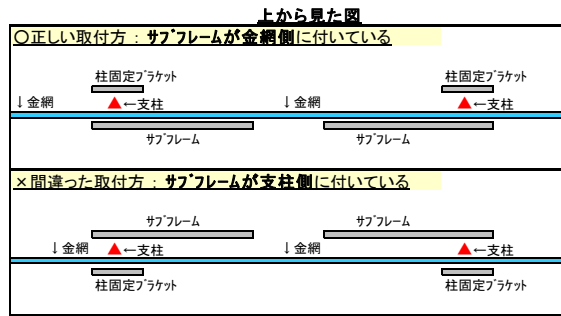


写真3. 立入防止柵支柱の位置確認

(2)サブフレームの設置

設置位置を決定し、サブフレームを金網側にセットする。

※扉本体が防止柵上下枠に近づき過ぎないように(出来るだけ2目以上の金網を残すよう)にセットする。



写真4. サブフレームの設置

(3)支柱部の固定

柱固定ブラケット(上下)・六角ボルト(M8×100)・ナット・ワッシャを用い、支柱部を固定する。

※六角ボルトはサブフレーム側(金網側)から通し固定する。支柱が太い場合は、M8×130を使用する



写真5. 支柱部の固定





## ■ 設置手順

### (4)金網切断

サブフレーム内の金網を2~3cm程度余裕を見て切断撤去する。

※切断後、金網とフレーム間に隙間ができないように注意する。



写真6. 金網切断

### (5)金網加工

フレーム内上下の金網を最寄りのボルトへ巻きつける。左右の金網は最寄りのボルトへ通す。



写真7. 金網加工

### (6)メインフレーム設置

サブフレームにメインフレームをセットし、ナット・ワッシャで締付け固定する。

※フレーム間に金網がはみ出さないように注意する。

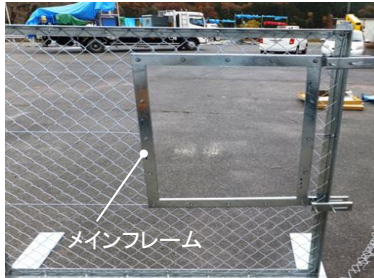


写真8. メインフレーム設置

### (7)扉とキャッチ金具の設置

扉の蝶番が左になるように扉を設置する。反対側へ扉蝶番座をセットし、六角ボルト(M5×35)で固定する。

扉のキャッチの反対側へキャッチ座をセットし、六角ボルト(M5×35)で固定する。

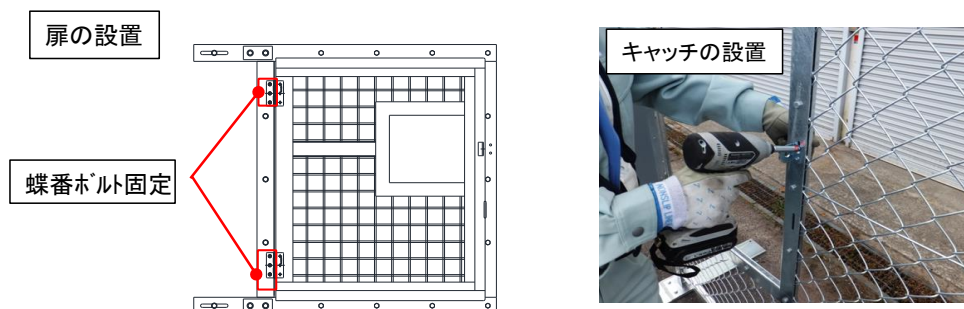


写真9. 扉・キャッチ設置